



## 家族と一緒に忘れられない夏の思い出を 国見町希望の光プロジェクト 2021

町内3か所から同時に打ち上げられた花火

「国見町希望の光プロジェクト2021」が8月7日に行われ、夏の夜空に鮮やかな大輪の花火が咲き誇りました。昨年引き続き行われたこのプロジェクトは、新型コロナウイルス感染症の影響により、ステイホームを余儀なくされている皆さんに「夏の思い出」を作ってもらうため、町商工会が企画。町内のどこからでも鑑賞できるよう、打ち上げ花火を3か所から同時に打ち上げました。また、打ち上げ場所を非公開とするこゝとで「三密」を防止し、自宅や自宅付近から家族と一緒に楽しんでもらえるような工夫も行いました。



桜の聖母学院中学校1年  
愛桜さん  
五十嵐

### 今年も夏の思い出ができました

自宅の近くで、たくさんの花火を間近に見られて良かったです。周りには家族しかいないので、安心してゆっくりと花火を見ることができました。きれいな花火を見て元気をもらえ、夏休みの思い出ができてうれしかったです。来年も、家族と一緒に花火を見たいと思います。



大輪の花火が夜空を彩りました



国見夏まつり実行委員会  
かずのり  
委員長 遠藤 和則さん

### みなさんに少しでも上を向いてほしい

新型コロナウイルス感染症の影響により、従来型の人が集うイベントがことごとく中止に追い込まれました。日常生活で感じる閉塞感を少しでも取り払い、特に夏休み中の子どもたちのストレスを少しでも軽減し、家族みんなで楽しめるよう「国見町希望の光プロジェクト2021」を企画・開催しました。感染防止対策で制限の多い中、下を向きがちな毎日ですが、このイベントが悪疫退散と新型コロナウイルス感染の1日でも早い収束を願い、町民がみんなで夜空を見上げ、心をひとつに「絆」が結ばれた日になったのであれば幸いです。

コロナ不況下でありながら、ご協力いただきました町内外の協賛者の皆さまに感謝申し上げます。



自宅のベランダから見上げる花火



「お"HANABI"セット」を手渡す部員

「おうち時間」のお供に  
町商工会（商業部会）は、打ち上げ花火を自宅から家族全員で楽しめるよう、町内事業者のオードブルやお刺身盛りなどの「お"HANABI"セット」の注文・宅配に取り組みました。注文された商品は、商工会青年部員がそれぞれのお宅までお届けしました。  
渡邊匡紘商工会青年部長は、「夏休み中の子どもたちや、家事に忙しいお母さんたちもゆっくりと、くつろぎながら「お"HANABI"セット」を食べ、打ち上げ花火を楽しむことができたのではないのでしょうか。開催にご協賛いただいた企業の皆さんや商工会員の支えのおかげです。」と、感謝の言葉を述べていました。